

Workstationのドメインベースログイン

概要

WalkMeで[識別プロバイダIDP](#)を設定することは、Workstationを安全にし、ユーザーがログインできるようにするために推奨されるアプローチです。第三者を頼ることなく認証設定を直接制御し、ターゲットセグメンテーションと分析のためにIDPが提供するユーザーのメタデータを消費すること可能にします。

IDPを設定するプロセスには時間がかかる可能性があるため、次のプロバイダを介して代替認証も可能になります。

- Google G-Suite
- LinkedIn(近日公開)

代替

会社のユーザーがこれらのプロバイダを介して従業員のメールアドレスで会社リソースにアクセスできる場合は、IDPを設定する代わりにWalkMeにログインするためにそのメカニズムを使用できます。

それを可能にするには、「従業員の電子メールアドレスメイン名」フィールドの下にWorkstation「データセキュリティ」フォームにユーザーのメールアドレスのドメイン部分を入力する必要があります。

たとえば、会社のメールがこのフォーマット：john.d@companyname.comを使用している場合は、そのフィールドにcompanyname.comを入力する必要があります。

ドメインがすでに別のWorkstationアカウントに登録されている場合は、使用できません。

IDPはいつでも後で設定でき、Workstationで有効にすると定義された他の認証をオーバーライドします。